

# 和歌山縣報

第千五十二號

明治四十四年三月九日

## ○縣令

○和歌山縣令第十三號

明治三十七年<sup>九</sup>月<sup>九</sup>縣令第七十號和歌山縣稅徵收細則中左ノ通改正シ明治四十四年度所屬ノ分ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月九日

和歌山縣知事 川上 親 晴

第一條第一項第二號但書中「管外來漁」ノ四字ヲ削リ第三號ヲ左ノ通改ム

三 雜種稅中季稅十月二十日ヨリ同月三十一日限

但鮎漁稅(魴築類漁業ヲ除ク)ハ六月十日ヨリ同月三十日限

同第五號ヲ左ノ通改ム

五 營業稅附加稅、續業稅附加稅ハ本稅ト同期日トシ所得稅附加稅ハ前期ヲ本稅ノ第一期後期

ヲ本稅ノ第三期ト同期日トス

同第六號中「郡市長」トアルヲ「收入命令者」ト改メ末項中「郡市長ニ於テ隨時徵收期ヲ指定シテ徵收スルコトヲ得」トアルヲ「收入命令者ニ於テ隨時徵收期ヲ指定シテ徵收スルモノトス」ト改ム

第二條ヲ左ノ通改ム

第二條ノ一 縣稅ノ徵稅令書ハ第一號書式ニ依リ調製シ市ニ對シテハ知事之ヲ發シ町村ニ對シテハ郡長之ヲ發スベシ

前項徵稅令書ハ一定ノ納期アルモノハ其ノ初日ヨリ七日以前ニ日稅其ノ他隨時徵收ニ係ルモノハ直ニ之ヲ發スベシ

第二條ノ二 徵稅令書ヲ發シタル後其ノ稅額ニ異動ヲ生シタルトキ増額ハ之ニ對スル徵稅令書ヲ發シ減額ハ第二號書式ノ減額令書ヲ發スベシ但納稅人ニ對シ直接徵稅令書ヲ發シタルモノニシテ減額ヲ要スルモノハ其ノ金額ヲ更正スベシ

第七條乃至第九條ヲ左ノ通改ム

第七條 徵稅傳令書ヲ受ケタル者ノ滯納報告ハ第六號書式ニ依リ調製シ徵收期限後町村ハ三日以內市ハ七日以內ニ收入命令者ニ送付スベシ

第八條 納稅督促ノ爲發スル督促狀ハ第七號書式ニ依ルベシ

督促狀ニ指定スベキ期間ハ督促狀發布ノ日ヨリ十日以內トス但シ己ムヲ得サル事由アルモノハ二十日マテ延長スルコトヲ得

督促狀ヲ發シタルトキハ一通ニ付手數料金拾錢ヲ縣稅ト同時ニ徵收ス

第九條 滯納者ノ財產差押ハ郡ニ在リテハ郡長ニ於テ其ノ郡書記ヲシテ執行セシメ市ニ在リテハ本縣官吏員ヲシテ執行セシム

前項ノ官吏員ニハ第八號書式ニ依ル証票ヲ携帯セシムベシ

差押財產通貨ナルトキハ差押ヲ爲シタル官吏員ハ飯廳ノ當日縣出納吏ノ保管ニ移スベシ第十條中「督促狀納付書」ノ六字ヲ削除ス

附屬書式中第一號第二號及第六號乃至第八號ヲ左ノ通改ム

第一號書式ノ一

(用紙適宜 縦五寸 横三寸五分)

徵 稅 令 書

第 何 號	第 何 (市) 町 村 納		
	明 治 何 年 度	縣 稅	何 稅
調定種 卜割印 一金 何 程		前(後)期又ハ何月分	
右明治何年何月何日限和歌山縣金庫(何支金庫)へ拂込納付スヘシ			
年 月 日			
知事(郡長) 氏 名 印			

備考

- 一 隨時徵收ニ係ルモノハ一人別仕譯書ヲ添付スヘシ納稅人少數ニシテ令書中へ附記シ得ヘキ場合ハ仕譯書ノ添付ヲ要セス
- 一 増額ニ係ルモノハ稅金ノ左側ニ「但明治何年何月何日第何號徵稅令書ニ對スル増額ノ分」ト附記スヘシ

第一號書式ノ二

(用紙適宜 縦五寸 横三寸五分 ノモノ三枚接續)

徵稅令書

通知書

第 何 號	何(市)町村 何 某納		
	明治何年度	縣 稅	何 稅
前(後)期又ハ何月分			
<p> <small>調定簿</small>  <small>ト割印</small>            一金 何程            右明治何年何月何日限和歌山縣金庫(何支金庫)へ拂込納付スヘシ            年 月 日            知事(郡長) 氏 名 印            金庫 割印         </p>			
第 何 號	何(市)町村 何 某納		
明治何年度	縣 稅	何 稅	前(後)期又ハ何月分
<p>           一金 何程  <small>金庫 証印</small>            右明治何年何月何日領收            知事 郡長) 氏名殿            和歌山縣金庫(何支金庫)印         </p>			

領收証書

年 月 日	右領收候也	一金何程 <small>(金庫証印)</small>	第何號	何(市)町村	何	某納
			明治何年度	縣稅	何稅	前(後)期又ハ何月分

和歌山縣金庫(何支金庫)

備考

一徵稅令書ヲ直接納稅人ニ發スルトキハ本書式ニ依ルヘシ

第二號書式

(用紙及寸法ハ第一號書式ノ一ニ全シ)

類 減	第何號	何(市)町村	納
	明治何年度	縣稅	何稅
額	調定簿 ト割印 一金何程	前(後)期又ハ何月分	

令書

但明治何年何月何日第何號徵稅令書金何程ノ内

右減額ノ

年月日

知事(郡長)氏 名印

第六號書式 (用紙美濃紙)

明治何年度縣稅何稅(款)滯納報告書

稅目	納期	滯納金額	滯納者		處理ノ顛末
			住所氏名	氏名	
商業稅	前(後)期 又、何々月分				
商業稅計					
合計					

右報告候也

年月日

知事(郡長)氏名宛

何(市)町村長 氏 名印

備考

- 一 報告書ハ款毎ニ別紙ニ調製スヘシ一人ニシテ二税以上滞納ノ者ハ欄外ニ其旨附記スヘシ
- 一 全一税目ノ終リニ小計ヲ付シ末尾各税目ノ合計ヲ付スヘシ
- 一 滞納者少數ナルトキハ款毎ニ調製ヲ要セス各税連記スルハ妨ケナシ
- 一 報告書調製ノ際處理ノ顛末欄ハ二寸以上ノ空欄ヲ存置スヘシ
- 一 納税管理人アル者ハ其住所氏名ヲ滞納者ト併記スヘシ
- 一 處理ノ顛末ハ收入命令者ニ於テ記入スルモノトス

第七號書式

(用紙適宜 縦五寸 横三寸五分 ノモノ三枚接續)

督	第 何 號	何 郡(市)町 村	何	某 納
	明 治 何 年 度	縣	歲	入
促	一 金 何 程	縣稅何稅第何期(何月分)		
	一 金 拾 錢	督 促 手 數 料		
狀	右明治何年何月何日限リ和歌山縣金庫(何支金庫)へ拂込納付スヘシ			
	若シ其期限ヲ過キ完納セサルトキハ直ニ財産差押ノ處分ヲ爲スヘシ			
年 月 日		知事(部長) 氏 名 印		

縣金庫  
割印

通 知 書 領 收 証 書

第 何 號	何 郡(市)町村 何 某 納
明 治 何 年 度	縣 歲 入
一 金 何 程 一 金 拾 錢	縣稅何稅第何期(何月分) 督 促 手 數 料
右明治何年何月何日領收	和歌山縣金庫(何支金庫)印
知事(郡長)氏名殿	和歌山縣金庫(何支金庫)印
第 何 號	何 郡(市)町村 何 某 納
明 治 何 年 度	縣 歲 入
一 金 何 程 一 金 拾 錢	縣稅何稅第何期(何月分) 督 促 手 數 料
右領收候也	和歌山縣金庫(何支金庫)印
年 月 日	

縣金庫 証印

縣金庫 証印

縣金庫 証印



備考

- 一 税金ト督促手数料ト收入年度ヲ異ニスル場合ハ督促手数料ノ上ニ何年度縣歳入ノ印ヲ押捺スヘシ
  - 一 納期ヲ同クスルニ税以上全時ニ督促スルトキハ一紙ニ列記スルコトヲ得
  - 一 金庫ニ於テ本書ニ現金ヲ添ヘ差出スモノアルトキハ式ノ如ク証印ノ上領收証書ハ納税人ヘ交付シ通知書ハ督促狀發布者ヘ送付シ督促狀ハ納付書ノ代用トシテ金庫ニ留置クヘシ
  - 一 督促狀ノ欄外ニ左ノ注意事項ヲ記載スヘシ
- 納税人ニ於テ税金ヲ納付セムトスルトキハ本書ニ現金ヲ添ヘ指定ノ金庫ヘ差出シ領收証ヲ受クヘシ

第八號書式

(用紙厚紙 縦二寸五分横一寸五分)

表

第 號	縣稅滯納者
財產差押票	縣又ハ郡役所印

裏

縣廳又ハ何郡役所
官 職 氏 名

○和歌山縣令第十四號

本縣蠶病豫防事務所職制左ノ通相定メ明治四十四年四月一日ヨリ施行ス

明治四十四年三月九日

和歌山縣知事 川上 親晴

蠶病豫防事務所職制

第一條 蠶病豫防事務所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長

主事

蠶病豫防吏員

書記

助手

第二條 蠶病豫防事務所ノ支所又ハ出張所ニ左ノ職員ヲ置ク

主任

蠶病豫防吏員

書記

助手

第三條 所長ハ知事ノ命ヲ承ケ所務ヲ管理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第四條 主事ハ上司ノ指揮ヲ承ケ所務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス

第五條 主任ハ上司ノ指揮ヲ承ケ支所又ハ出張所ノ事務ヲ處理シ部下ノ職員ヲ監督ス

第六條 蠶病豫防吏員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ蠶病豫防事務ヲ執行ス

第七條 書記ハ事務所ニ在リテハ所長又ハ主事ノ指揮ヲ承ケ支所又ハ出張所ニ在リテハ主任ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス  
第八條 助手ハ所長主事又ハ主任及蠶病豫防吏員ノ指揮ヲ承ケ蠶病豫防事務ヲ補助ス

### ○ 告 示

○和歌山縣告示第七十九號  
本縣東牟婁郡西向村大字古田ニ左記耕地整理組合設立ヲ認可セリ  
明治四十四年三月九日

和歌山縣知事 川上親晴

記

一 設立年月日 明治四十四年三月六日  
一名 稱 東牟婁郡西向村大字古田耕地整理組合

○和歌山縣告示第八十號  
兵庫縣宍粟郡安師村ニ於テ和種牡馬一頭炭疽ニ罹リ客月廿三日斃死セシ旨通知アリタリ  
明治四十四年三月九日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第八十一號  
和歌山商業會議所議員十五名ノ定期改選及貳名ノ補欠選舉ヲ要スルニ付商業會議所議員選舉規則第十九條ニ依リ其ノ選舉ヲ行フヘキ日時及場所左ノ通相定ム  
明治四十四年三月九日

和歌山縣知事 川上親晴

一 選舉ヲ行フヘキ日時  
一 選舉ヲ行フヘキ場所

明治四十四三月二十八日  
和歌山市會議場  
自午前八時  
至午后四時

○ 辭 令

○ 明治四十四年三月七日  
願ニ依リ職務ヲ免ス

農事試驗場技手 井上惣治郎

○ 正 誤

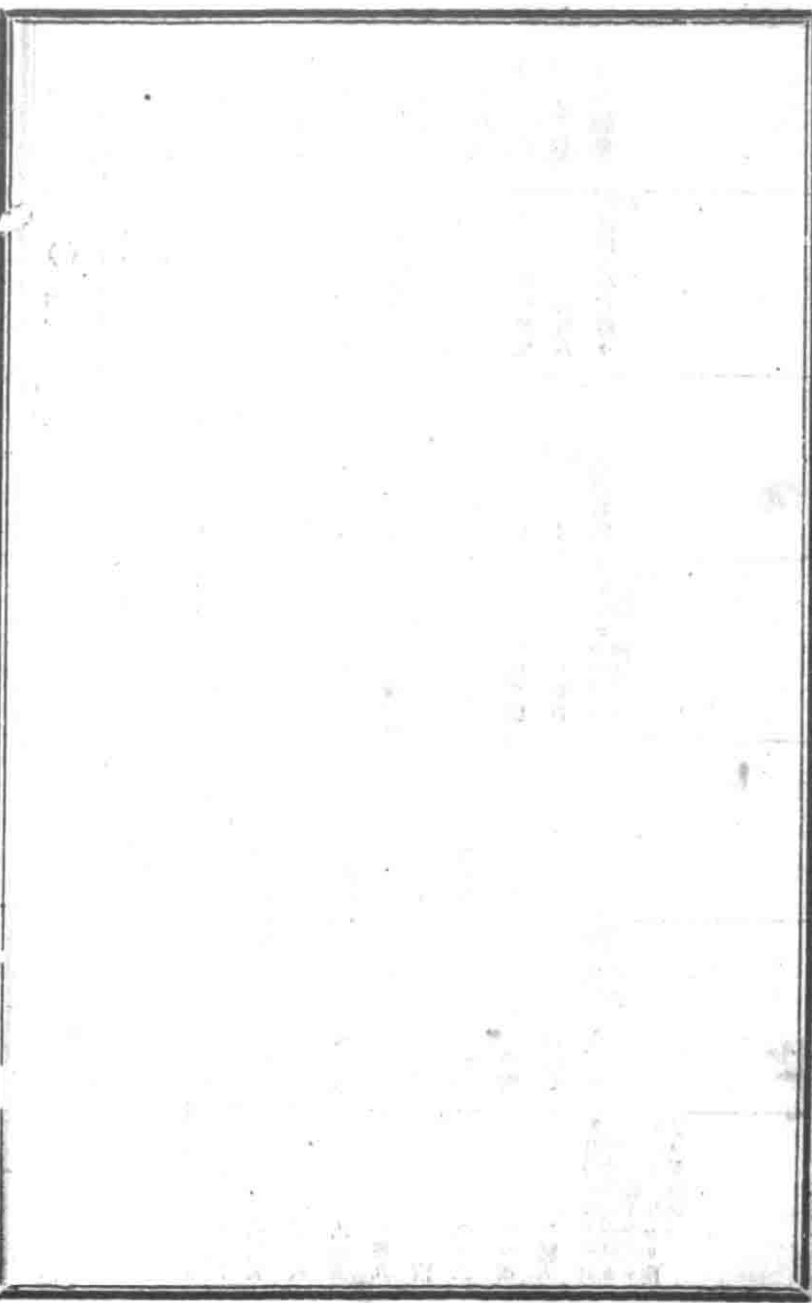
明治四十四年二月二十七日縣報第千四百九號縣令第九號中商業ノ下括弧内「藝妓屋ヲ除ク」ハ「藝妓置屋ヲ除ク」及飲食店ノ部「三稅等區、四稅等區」ハ三等稅區、四等稅區ノ孰レモ誤亦酌婦ノ部但書中「歌舞音曲ヲ弄セス」ノ下「客」ヲ脱ス亦板ノ次「木材川下稅（三重縣產出ノモノヲ除ク）」ヲ削リ代書人稅ノ次ニ「木材川下稅（三重縣產出ノモノヲ除ク）」ヲ挿入ス

# ○ 觀 象

自三月四日至三月六日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	三 月		四 日		三 月		五 日		三 月		六 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五七耗二	七六二耗二	七五九耗六	七六四耗八	七五九耗六	七五八耗五						
平均氣溫	二度八	五度九	三度一	八度八	二度三	一度八						
最高氣溫	七度四	一二度二	七度六	一六度一	八度八	一八度五						
最低氣溫	冰点下一度二	冰点下〇度七	〇度二	二度〇	冰点下二度四	九度九						
最多風向	南四	北四	西	西	西	南						
平均風力	四米六	二米五	五米四	二米六	五米一	九米二						
天 氣	半晴微雪	晴	半晴微雪	晴	半晴微雪	曇又雨						
降水量	〇耗八		〇耗四		〇耗〇	三耗六						
記事雜象	曉間結霜午后時々降雪	曉間結霜	早朝并ニ夕刻降雪 黄昏西北四ノ強風吹ク		曉間結霜正午并ニ夕刻微雨	終日時々降雨午前 三時廿分風雨強カ ル可シ縣下全部ヲ 警戒ス正午ヨリ南 方ノ暴風吹ク						



明治四十四年三月八日印刷  
明治四十四年三月九日發行  
(每月三日、九日、十二日、十五日、十八日、二十一日、二十四日、二十七日、三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休賀町六番地  
印刷人 和歌山市北休賀町六番地

宗 七 部